

表 シカゴ連銀経済報告（2021年3月3日公表）

項目	動向	関係者報告・背景
雇用と賃金	雇用はほとんど変化なし。賃金は控えめに（modestly）上昇	新型コロナウイルスの感染や濃厚接触、子育てを理由とする欠勤は深刻ではなくなっている。人材派遣会社は、製造業における作業場の配置の変更などによって新型コロナウイルスの感染リスクが減少しており、こうした状況は労働者の派遣の助けとなっていると報告した。新規採用が引き続き困難であり、特に非熟練労働者を雇用するのが難しくなっていると報告が多くみられた。また、失業手当が労働者の採用の妨げとなっていることを懸念する報告がみられた。
物価	控えめに（modestly）上昇	物価は今後12カ月で緩やかに上昇することが期待されている。消費者物価、生産者物価は控えめに上昇した。仕入れ価格は、原材料価格、送料およびエネルギー価格の上昇により緩やかに上昇した。製造業では、特に銅や鉄鋼といった一次金属や金属製品の価格の大幅な上昇に関する報告が多くみられている。寒波の影響でエネルギー価格が急上昇した。
個人消費	全体的に緩やかに（moderately）上昇	家具や電気機器などの需要に支えられ、非自動車の消費は緩やかに上昇した。連邦政府による個人への現金給付が消費活動を活発にしているとの報告がみられた。電子商取引（EC）は依然として好調で、新型コロナウイルス感染者数の減少により実店舗での売り上げも増えているとの報告がみられた。軽自動車の販売は控えめに上昇し、人気車種の在庫の減少は価格の上昇につながっている。旅行や娯楽関連の消費は、弱いままとなっている。
企業支出	わずかに（slightly）増加	小売店の在庫は全体的に過少となっている。自動車販売業においては、半導体の不足が自動車生産の遅延につながっていることから、在庫はさらに減少し、2021年の後半まで在庫の過少は解消されないとみられている。製造業の在庫水準は、原材料（特に銅、鉄鋼）に関わるサプライチェーン上の課題について報告がみられるものの、全般的には適正なレベルとなっている。設備投資は全体的にほとんど変わっておらず、一部に慎重な声が聞かれるものの、全体的には今後12カ月で緩やかに増加すると報告されている。輸送サービスの需要は非常に高い水準にあるものの、わずかに上昇した。西海岸の港がボトルネックとなっている状況が解消せず、配送遅延につながっていると報告されている。商業用、産業用のエネルギーの消費はわずかに増加した。
建設と不動産	全体的にわずかに（slightly）増加	住宅用の不動産建築は変化がないものの、活動は依然活発である。住宅用の不動産業はわずかに上昇した。商業用の不動産建築は緩やかに上昇し、商業用の不動産業は変化がなかった。依然としてオフィスの賃貸などの分野では苦戦が続いており、新型コロナウイルス感染拡大を受けたオフィスやテナントの縮小についての報告がみられた。価格と家賃はわずかに下落し、サブリーススペースの利用可能性はわずかに増加した。
製造業	緩やかに（moderately）増加	全体的に新型コロナウイルスまん延以前の水準に近づいている。自動車の製造は、堅調な需要があるにもかかわらず、サプライチェーンの問題により鈍化している。製造業における需要増加を受けて、鉄鋼とアルミニウムの生産は緩やかに増加している。自動車、建設、農業分野に牽引され、特殊金属の販売は緩やかに上昇している。重工業の需要は変化がなかった一方で、大型トラックの需要は緩やかに増加した。
金融	全体的にほとんど変化なし	株式および債券市場参加者においてはボラティリティが依然として高いものの、少しの改善がみられた。ビジネスローンの需要は、商業用不動産業、娯楽産業において集中的に減少し、全体として控えめに減少した。ビジネスローンの質は悪化しており、特に小売業や娯楽産業、商業不動産業の分野で悪化がみられた。消費者ローンの需要はわずかに減少したが、依然として住宅ローンにおいて強い需要がみられる。消費者ローンの基準はわずかに引き締められ、ローンの質は全体的に変化はなかった。消費者の住宅ローン取得を支援する組織は、新型コロナウイルスにより、ローン支払いを猶予（猶予期間は6月まで）されていた消費者の収入が十分に回復するかどうか懸念している。
農業	2021年の収入は堅調と予測	農業収入は2020年に比べて上昇するが、政府支援による所得は低下すると予測されている。トウモロコシ、大豆、小麦の価格が上昇しており、作物の売り上げは増加している。更に農業設備の需要を増大させており、農業設備在庫が一部の地域で過少となっているとの報告がみられた。牛・豚の価格も上昇している。乳製品の価格は低下し、政府による食料支援プログラムや学校給食からの需要の先行きは不透明となっている。寒波がコストを上昇させており、肥料と飼料の価格の上昇により、農家の仕入れ価格の上昇につながった。農地の価格は引き続き大幅に上昇した。

（出所）シカゴ連銀経済報告を基にジェトロ作成